



森下仁丹

報道関係各位

2016年6月6日
森下仁丹株式会社

第20回 腸内細菌学会にブース出展

『腸内細菌と健康保持 -先人の知恵と最新の研究に学ぶ-』

【日時】2016年6月9日(木)、10日(金)

【場所】東京大学 伊藤国際学術研究センター (東京都文京区)

森下仁丹株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:駒村純一)は、2016年6月9日(木)、6月10日(金)の2日間、東京大学「伊藤国際学術研究センター(東京都文京区)」にて開催される「第20回 腸内細菌学会」に出展いたします。

腸内細菌学会は、ビフィズス菌を中心とした腸内細菌叢と宿主とのかかわりあいに関する先駆的、独自の研究開発の推進と普及を目的として設立された財団法人日本ビフィズス菌センターが主催するもので、今回が20回目の開催になります。

当社は、長年にわたるビフィズス菌を中心としたプロバイオ、プレバイオ研究をさらに深め、継続的に研究発表を行っています。本年度は企業ブースにて、当社ビフィズス菌研究内容の展示を行います。

森下仁丹 参加プログラム

■森下仁丹ブース

当社独自の「シームレスカプセル」技術は、粉末から液体、生きた微生物を包むことができ、皮膜特性・多層構造・粒径・内容物を自由にデザインすることが可能です。また皮膜に耐酸性の機能を持たせることで内容物を胃酸から守り、腸まで届けることも可能です。

また、当社は腸内環境デザインのバイオベンチャーである株式会社メタジェン(本社:山形県鶴岡市、代表取締役:福田真嗣)と2015年7月より、メタジェンの持つ「メタボロゲノミクス™」を用いた“世界初となる、生きたまま腸に届いたビフィズス菌が人の腸内環境に与える影響を明らかにする共同研究”を行っています。

当社のブースでは最新の研究内容をパネル等を用いてご紹介し、医療従事者の皆様へPRします。

「第20回 腸内細菌学会」開催概要

日 時 : 2016年6月9日(木)、10日(金)
会 場 : 東京大学 伊藤国際学術研究センター(東京都文京区本郷 7-3-1)
テ ー マ : 腸内細菌と健康保持 -先人の知恵と最新の研究に学ぶ-
大 会 長 : 平田 晴久(わかもと製薬株式会社)
主 催 : 公益財団法人 日本ビフィズス菌センター

ご取材承ります

会期中ブースなどの取材をご希望の方は、下記問い合わせ先までご連絡いただければ幸いです。

【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 経営企画部 担当:磯部・本山 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108
共同PR株式会社 第六業務局 担当:長尾・広岡 TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-9364

